# EQ-Ⅱ 2021の主な変更内容

第2版

2021年4月1日 第1版 2021年7月8日 第2版

ひろぎん IT ソリューションズ株式会社

#### くはじめに>

簡単操作と豊富な専用機能が自慢のEQ-Iが汎用ソフト(AutoCAD 2022/BricsC AD V21)に対応しました。『躯体』・『電気』・『機械設備(空調・衛生)』の3モジュールの中から 業種に合わせて選択でき、業界標準シンボルを多数搭載。また、直感的な操作性による"使いやすさ" と専用コマンドによる"高性能"を両立させました。本書は、EQ-I2021の主な変更内容につい て説明しております。また、EQ-I2009以降の旧バージョンについても説明しております。

#### アイコン表示の説明

E Q -	II 20??	EQ-Ⅱ 2009~2015に実装された主な機能。(説明が必要な内容のみ記載)
EQ-	II 2016	EQ-I 2016に実装した主な機能。
EQ-	II 2017	EQ-I 2017に実装した主な機能。
EQ-	II 2018	EQ-I 2018に実装した主な機能。
EQ-	II 2019	EQ-I 2019に実装した主な機能。
E Q –	П 2020	] EQ-I 2020に実装した主な機能。
EQ-	II 2021	EQ-I 2021に実装した主な機能。
Aut	oCAD	AutoCAD 2022 に実装されている主な機能。

※ここで説明する機能以外の機能詳細は、Web サイト <u>http://www.autodesk.co.jp</u> を確認して下さい。

#### く共通部>

#### 1. 画層管理ツールを追加

画層関係の設定を画層管理ツールコマンドとして 統一しました。そのため、今までの図面設定ダイ アログ内の画層編集ボタンが削除され、初期図面 (EQ-W02. DWG) に登録していた画層を全て、削除 しました。EQ-II 2014 から初期図面は線種図面 (NEW\_LINES. DWG)、スタイル図面(NEW\_STYLE. DWG) の 2 図面になりました。

機能としては、新規設定、保存など簡単に画層が 管理できるようになりました。また、設定した画 層情報は、ファイル書き出し・ファイル読み込み ができるので物件に合わせた画層管理も可能にな っております。

<設定内容>

・モジュール切替設定

モジュールを切替える時に切替える画層の設定。 ・特定作図設定

画層を固定にして作図される特別な画層の設定。

※電気設備の簡易集計用に「集計」が追加されました。

初期設定

次回の新規図面から画層管理一覧の画層が登録されて起動されるようになります。

・保存,読込み

現在の情報がファイルに書き出されます。(物件毎の保存可能)また、読み込みもできます。 ・画層説明に名称を追加する判断のスイッチ設定を追加

- 汎用 CAD の画層説明に、画層管理ツールで設定した名称を追加することができます。
- ・画層設定に「線の太さ」を追加、リストに"0.30"を追加しました。
   EQ-II 2021

	画層管理	ツール (Ver2.10)
画層設定 モジュールは 在の画層: BLD	<b>功著設定 特定作図設</b>	初期設定 7>41.保存 定 読込み
管理画層一覧表 AIR ASS ASSI BED EDD EDT EDT EDT EDT EDT EDT E	空原設備 中心線 回応 2000 空原設備 の大能構築 が合い構築 が合い構築 が合い構築 が合い構築 が合い構築 が合い構築 が合い構築 が合い構築 が合い構築 の で 生 の に 数 備 が が の た の で の で の で の で の の で の の で の の た の で の の の の	各作(型)     表示       ロッウ     ロッウ       ロッウ     ロッウ       ロック     ロック       ロック     ロック       印刷        該種(型)     Continuous       (酸)     (限定)       (取)     更新
管理外画層→覧 0	å	<ul> <li>画層説明に名称を追加する(S)</li> <li>OK</li> </ul>
		キャンセル

EQ-II 2011 EQ-II 2019

#### 2. 配置モードの強化

- ・配置モードの「置き換え」の図形選択を[複数選択(S)]できるように変更しました。 さらに[指定部品(D)]を追加して、複数図面の中から指定部品(選択部品)による置き 換えが可能になりました。
- ・配置モードの「1:2」の配線(配管)の線種を設定できるようになりました。
   『縦配線しますか [はい(Y)/いいえ(N)/線種設定(M)] <Y>: 』

パターン 菱形(3)
 パターン 二重菱形(3)

∞∞ パターン長方形 パターン二重菱形(3)

- 3. 文字記入「パターン(丸・正六角形・菱形)」の強化
- ・文字記入のパターン(丸3段・丸2段・正六角形)3個の文字入力方法を ダイアログ化に変更しました。デフォルト化にも対応。
- ・文字記入「パターン 二重菱形(3)」を新しく追加。

- 4. 補助機能「ユーザー部品」の強化
- ・今までの固定ファイル名称(T-01.DWG など)から自由に名称 を付けて保存できるようになりました。
- ※登録した部品しか表示されないため選択し易くまた、「包絡 付き」呼び出しが選択できるため線上に部品を包絡しなが ら配置することができます。
- ・部品登録時にオブジェクト全てを画層"0"にして登録できるように「EQ-II2014」から追加しました。
   ※ユーザーアイコンに関しても同じように追加しております。
- ・部品呼出時に「XY 入力」を入力しないで、呼出(部品呼出)が
   できるように「EQ-II 2016」から追加しました。
   ※ユーザーアイコンに関しても同じように追加しております。
- 5. 補助機能に「使用色一覧表示」コマンドを追加

現図面で使用されている色を検索して一覧表示します。 ※外部参照は、未対応です。 ※印刷スタイルテーブル(ペン割り当て)の設定に非常に便利な機能です。



EQ - II 2009

現図面 BYLAYER図形一覧表示 > ayer色 = 7

/ 创创创创创创创创创创创创

= 1 = 2 = 252

= 3 = 4 = 41 = 5 = 6 = 61 = 7 = 83



OK

#### EQ - II 2013

 $\underline{EQ} - II 2015$ 

40000

EQ - II 2016

上段文字列

中段文字列 下段文字列

汎用ソフト

・AutoCAD/BricsCAD 対応版の場合、コントラストが最小化され、目の負担を軽減する 新しい「ダーク」アイコンが追加されました。※EQ-Ⅱ対応済 ※「ダーク」アイコンと「ライト」アイコン(旧アイコン)の切り替え可能。

【ダーク(暗い)アイコン】



【ライト(明るい)アイコン】

A. D00	] 🖨        	Autodesk AutoCAD 2015 - 非再	版品 Drawing1.dwg(¥	縮尺[1/100] 用紙サイズ[A1	3] 文字高[3.0] 部品尺度[X	=1.0,Y=1.0] 線種注釈[0	N])	▶ キーワードま
ファイル(F)	編集(E) 表示(V) 挿入(I)	形式(O) ツール(T) 作成(D) 寸法(N)	修正(M) パラメトリ	リック(P) ウィンドウ(W	/) ヘルプ(H) その他(F	3)		
ホーム 挿入 注	沢 パラメトリック 表示 管理	出力 アドイン Autodesk 360 BIM 3	60 注目アプリ 共通	部 - EQ 躯体 - EQ	• •			
1.220	🗞 • 🖉 • 🔂 • 🗇 • 🍊 •	🗾 🖉 · 🗍 · 🥢 ·	🖽 📑 🛤 🎛 🖻	A 🗉 🕋	⊢⊣ ⊢⊞ छ	💡 表示 ON 🛛 🛜 🚳	🏹 🔃 🔜 💻	図面 もぶれ
0 1 70	a · 🚳 · 🖧 · 🚴 · 🔩 ·	📕 😽 - 🏣 🖓 🕋	👖 🕮 + 🛄 + 🟋 +			💡 表示 OFF 🛛 🗳 🥰	CONCEL 🖄 🗔 🍫	設定 道沢
0.7.0.N	- 💠 🔿 🏂 部品整列移動	文字編集(フチネヘトエデイター) 4 目 1		パーターン 入山3段	寸法	- 46 標準画層 🍕 🛋	11000 🖄 🖗 🕄	図回設定 ty"1-lo進択 *
一般作図 - EQ	図面編集 - EQ	図形変更 - EQ	表作成 - EQ	文字記入 - EQ	寸法記入 - EQ	画層操作 - EQ	補助機能 - EQ	設定 - EQ

#### 7. レイヤー(画層)操作の強化

・「画層OFF」と「指定表示」の機能に「オブジェクト選択(S)」機能が追加 されました。オブジェクトを指示することによりその画層が適応されます。 ※オブジェクト選択が EQ-II 2009 から複数選択可能になりました。

・「画層反転」機能を新しく追加しました。 ※現在の画層の表示・フリーズ・ロック を反転する機能です。チェックした項目 のみ反転します。 < 例> BLD 画層のロックがフリーズ されていた場合、反転でON になります、

※画層設定の表示・フリーズ・ロックを反射	豆転する機能です。
TREATENT	
画層反転する項目を選択	
▼ 表示 ▼ :	לעם 📄 לעם
ОК	キャンセル

EQ - II 2013

・「色表示」機能を新しく追加しました。この機能は、表示したい色を選択 することによりその色のみ表示される機能です。 ※参照図形やブロック内の色は対応しておりません。 ※BricsCAD対応版は、V16から対応されました。



画層リストで選択した画層上のオブジェクトが ダイナミックに表示されます。 ダイアログ ボッ クスのタイトルに、図面内の画層の数が表示され ます。 このダイアログボックスを閉じるときに



※BricaCAD 版は、未対応

AutoCAD

現在の画層状態を変更したり、画層状態を保存したりすることができます。

9. 文字半角全角変換機能を追加

く文字編集>

EQ - II 2010

既に作図されている文字の英数字・カタカナを全角⇒半角、半角⇒全角 に置き換えるコマンドです。非常に便利な機能です。

)らがな・漢字は、変	換対象外です。	
英字宽换		
● 全角→半角	② 半角→全角	◎ 実換しない
<b>数字宽换</b>		
◙ 全角→半角	◎ 半角→全角	◎ 変換しない
カシカナ変換		
● 全角→半角	○半角→全角	◎ 変換しない

EQ - II 2013

10.	躯体図ー括色変更コマンドを追加	<その他>	EQ	— II 2016	
この: した! ブロ・ 2015	コマンドは、他社から頂いた躯体図面など い場合に使用するコマンドです。 ック・寸法などを分解せずに色を変更しま <sup>-</sup> 版からアイコンとして「図形変更」に追加	を全て薄い色(8)に変] すので <mark>非常に便利</mark> な機能 。	更 きです。 その他(R) マイティ	ィネットWebサイト(W)	
	2, 2	<b>)*</b> , -,, -,, *	ユーザー ユーザー	·アイコン (U) ·リスプ (L) ·ピックス (H)	
※201 追加	6版からメニューバーの「その他」をリボ 加しました。 <sup>(4)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup> <sup>(1)</sup>	シメニューとツールバー <sup> 愛</sup> - <sup> 電</sup> - <sup> 電</sup> - <sup> 電</sup> 急		'ール/(一の表示 (M) ・括色変更 (B)	
11.	全モジュールのアイコンをリボンタフ	ブ化にしました。	E Q E Q	— II 2016 — II 2017	
躯体	ホーム 挿入 注釈 /(5x1)/か 表示 管理 出力 アドイン Autodesk 360 BIM 360 注目アウリ     ユーニ コーニ コーニ コーニ コーニ コーニ コーニ コーニ コーニ コーニ 菜 引達窓 間口部 片間唇 片引戸 出窓 初替 変 引達窓 片刻唇 が野 違具 - EQ     違具詳細 - EQ	Performance 共通部-EQ \$264-EQ → → → → → → ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓	「一般」     「一般」     「一般」     「一般」     「「一般」     「「一般」     「「一般」     「     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「」     「     「」     「」     「」     「     「」     「」     「     「     「」     「」     「     「」     「」     「     「     「」     「」     「     「     「」     「     「     「」     「         「	○ 二 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	<u> </u> 敷地求積図
電気共通	ホーム 挿入 注釈 パラメドリック 表示 管理 出力 アドイン Autodesk 360 BIM 360 注目アプリ	Performance 共通部 - EQ 電気共通 - EQ 電力 - EQ (	•		17.18
		a ⊠, ⊠i □ · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	そのようには、「「「「「「」」」	21. 日本 属性表示修正 配線長2表示 簡易集計書出	規格設定規格設定
	自己版 - EQ	一般シンボル - EQ	簡易集計板	ME - EQ	規格設定 - EC

「その他」の「リボンウィンドウ表示切替」を選択する事により、リボンタブの ON・OFF が 切替ります。

※切り替え後、EQ-Ⅱを再起動する必要があります。

※AutoCAD 版と BricsCAD 版とでは、多少異なる部分があります。

※リボンの高さを設定することにより、リボンタブ切替の高さ変動を無くしました。

EQ - II 2021

・文字スタイルを"Standard"に統一化しました。

・ハッチングや塗り潰し部分を全てハッチング&分解を行い JW-CAD へのデータ 互換をスムーズに行えるように変更しました。



 $\mathbf{5}$ 

#### 14. 文字編集に「文字整列機能」コマンドを追加

 ・複数文字を選択して基準文字や線を選択することにより、文字列 を整列する機能です。

基準文字 Jype-A Type-A 居室 居室 16.14m<sup>\*</sup> 16.14m<sup>2</sup>

> 新しく「右下」を基準とした整列ができるようになりました。 ※右下の整列の場合、MTEXT は未対応になります。

#### 15. 図形変更に「by layer 色線種変更」コマンドを追加

- ・色と線種が"Bylayer"になっているオブジェクトをそのオブジェクト画層の色と線種から 取得して変更する機能です。※複数選択可
  - <例> 変換前

◎:画層(BLD) 色(BYLAYER) 線種(BYLAYER)

BLD: 色(2) 線種(HASEN1)

- 16. 図形変更の「CHANGE (画層)」コマンドを強化
- ・オブジェクトを選択して画層を変更する時、ブロックや寸法などの内部オブ ジェクトの画層も変更可能にするかの「スイッチ」を追加しました。

17. 図形変更の「CHANGE(線種)」コマンドを強化

 ・オブジェクトを選択して線種を変更する時、ブロックや寸法などの内部オブ ジェクトの線種も変更可能にしました。 ※「CHANGE(画層)」のような切替スイッチはありません。 ※外部参照図形は変更しません。

EQ - II 2016

EQ - II 2013





EQ - II 2014

出力 プラガイン オンライン 共通部 - FO マ・ ・╗・∥・ ᆿ ▦ ▦ ฿ ZAB 🖶 • 🖮 😭 🚳 🖪 🖻 • 🖷 • 🎞 文字編集 (テキストエディター) 🗳 🖪 表作成 - EQ 文字編集 (テキストエディター) s 🕲 | X 🗅 🖻 🛃 🞜 ♀ 文字編集 (文字整列) 『品を指示 : 000 -括 文字編集(文字整列) 000 文書 複数文字を選択して基準線を選択することにより文字を整列し ます





色(2)

線種(HASEN1)

・全面にしたい画層の順番の設定や、背面にしたい画層を設定することにより、画層毎に表示順を自動変更することが可能になりました。



#### 19. 一般作図の「補助線」コマンドを強化

- ・一般作図の「補助線」に[マルチ水平]、[マルチ垂直]、[マルチ任意]を 追加しました。
- ・図面編集の「消去」に「消去(補助線)」を追加しました。 ※選択した範囲内の補助線を一括で削除するコマンドです。

#### 20. 長さ寸法機能を追加

<寸法記入>

※連続にポイントを選択することにより、合計距離の長さを寸法表示する機能 です。(選択ポイントの距離を合計して寸法表示します)



#### 21. 線幅情報一括色変更機能を追加

※印刷の幅を「線の太さ」の値で処理をしているCAD(CADWe'll Tfas 等)から図面 を頂いた場合、BricsCAD や AutoCAD で使用・印刷しやすいように「線の太さ」で色 を一括変更できるコマンドです。

(ブロック・寸法などを分解せずに色を変更しますので非常に便利な機能です。)

#### <主な機能>

- ・線の太さ情報を16種類に色分けして変更可能。
- ・文字変換も同時にできるスイッチ機能搭載。
- 物件毎に保存、読込機能搭載。
- 初期設定機能搭載。
- ・AutoCAD、BricsCAD の両方の汎用 CAD に対応。
- ・ブロック、寸法を分解せずに色の変換が可能。
   ※外部参照図形は除く。

#### <オペレーション>

アイコンを選択すると、右図のダイアログが表示 されます。設定の確認後、[OK]ボタンを選択。 オブジェクトを選択 ⇒ 色が一括変換されます。

✓ 線の色を変換する(上)		✓ 文字を変換する(M)	
線の太さ(mm)	色番号		
0.0	9		
0.0 < <= 0.1	黄色	√ 文字スタイル(S)	Standard
<= 0.2	赤色		•
<= 0.3	水色	✓全角⇒半角(H)※英数等	50 <b>8</b>
<= 0.4	水色		
<= 0.5	緑色	✓ 幅尺度(W)	0.85
<= 0.6	緑色		
<= 0.7	161	※文字色=「文字を変換する」。	り色で処理
<= 0.8	161		
<= 0.9	161		
<= 1.0	1 01		
<= 1.2	1 01	初期設定	7ヶ11保存
<= 1.4	1 01	- 7	ァイル読込み
<= 1 .6	11		
<= 1.8	11		
1.8 <	11	✓ 線の太さの既定値を処理する	6@)



EQ-II 2014

===	補助線 (水平マルチ)
	補助線 (垂直マルチ)
11	補助線 (任意角度マルチ)

Е	Q	- ]	Π	20	18	
						-



EQ-II 2016

#### 22. 線分の長さ文字を表示(作図)する機能を追加 く文字記入>

※線分(LINE, POLYLINE)を選択すると、始点・終点による長さを計算して 表示(作図)する機能です。

5.0m

※「配線、配管長さ表示」機能とは、別機能になります。



P1

Х

× <sup>P4</sup>

※長さ(ホース歩行長さ)を設定することにより、その長さ分、線を作図して 矢印を作図する機能です。

※歩行距離やホースの届く長さ等の確認にご使用ください。 ※指定mまで行かなくても改行にて作図可能になりました。

P2

X

X

放棄記号



P3

※配線、配管、ダクト及び部品(機器)を撤去・放棄する場合に、簡単に記号を作図できるように する機能です。線を作図する間隔で簡単に撤去・放棄記号が作図できます。 ※等間隔で作図されます。



25. 図面設計の「寸法矢印」に ∠(15度)を追加

		図面設定	~
アフリケーション	: E	Q-II 2019	
モジュール	: ;	ZÆ	
作図設定			
区面缩尺	: 1/	100	
用紙サイス	:: X=	841.0 Y= 594.0	✓ CE 1A
区枠?	皆作図し	3L1	
画層	:	BLD	
線種	:	実線	✓ Continuous
色	:	White	
文字論定			
字体名	:	ゴシック	V HTXT1
文字高	:	3.0 縦横比 : 1.0	0
その他	·.	) Mi Sati	
	: 	+75	v
计法选择	.: ^=	1.0 1= 1.0	
	" ~ .	04 0415 04+040	✔ 總積注銀尺度対応
	07		CONVERSION CASE INC
21111607	矢印(役	表記、階段矢印)	カーソルメニュー
う出線			







EQ - II 2021



撤去記号

Ρ2

**P1** 

 $\times$ 



Ρ1

EQ - II 2019



A IEXT パターン丸3段 

文字記入 - EQ

#### 26. 躯体の「フロア面積」機能を共通部に追加

EQ - II 2019EQ - II 2020

※指定画層枠により室番と面積文字を作図することができます。 部屋の内側をクリックすることにより簡単に室番と面積文字を作図できます。

(躯体モジュールの「3.フロア面積」を参照)

※表作図やCSV書出しができます。 ※精度変更可能。

室番	室名	面積
101	LDK	8.10m <sup>*</sup>
102	玄関	2.03m <sup>*</sup>
103	トイレ	1.22m <sup>*</sup>
104	UT	0.81 m <sup>2</sup>
105	UB	0.81 m <sup>*</sup>
106	バルコニー	1.62m <sup>*</sup>



ที่ 📕 🚮

#### 27.2点長さ文字作図を文字記入に追加

※2点を指示することにより2点の長さを表示(作図)する機能です。 精度設定(0~8)、丸め設定 [切上げ(0)/四捨五入(1)]等、設定可能。 ※m文字の切替は、電気、機械設備のみ簡易集計設定に依存しております。

×P1 <sup>7,8m</sup> xP2

#### 28. その他の変更機能について

 EQ-Iの引出線コマンドの矢印記号が、汎用 CAD の矢印設定(DIMLDRBLK) に対応しました。※"なし"(NONE)の処理も対応。

EQ - II 2014

EQ - II 2021

A 🖾

B 📲

文字記入 - EO

 <sup>∞∞</sup> ₀ п<sup>°</sup> ∮−> 丸3段

アイコン毎に、画層と色を設定することができるようになりました。

部分カスタマイズをロード(CUI)コマンドにて起動した後で、下図のように変更したい 部分メニューのツールバーアイコンを選択して右のプロパティのマクロを変更します。



※クリック時に、画層を"配線"・色を"2"(黄色)にしたい場合。

- ③ 図面編集の「テキストエディター」の図形選択時、P=直前 が使用 EQ - II 2019できるようになりました。(BricsCAD 対応版のみ使用できなかった)
- EQ II 2020④ コマンド名称が"EQ2\_"の名称を"CAD\_"に変更しました。 (例) EQ2\_SPOINT  $\rightarrow$  CAD\_SPOINT

× 現在の画標: BLD

線分

色

画層

線種

AutoCAD

Continuous

作図から目を離さ	ずに作図できる「ヘッズアップデザイン環境」	を実現。
視線の動きにも、	徹底的に改善しました。	



#### 30. 画層プロパティ管理

画層プロパティ管理パレットを常時表示したまま作図作業が 行えるようになりました。画層プロパティの変更は、即座に 反映されるため、設計作業が大幅にはかどります。

#### 31. クイックプロパティ

プロパティ管理パレットを表示せずにクイックプロパティで すぐに図形の編集ができる機能が追加されました。

#### 32. アクションレコーダ

操作手順を記録し、再生できるようになりました。 プログラムスキルが無くても簡単に自動作図ツール が作成できるため、非常に便利な機能です。

#### 33.表スタイル

「タイトル」、「列見出し」、「データ」のサブオブジェクト から構成されます。表の見栄えは、表スタイルで定義され ます。「列」と「行」の数を入力し「挿入点」を指示する ことにより簡単に表が作図されます。

表のセルに計算式を設定することができる。四則演算、 合計、平均、カウント、セルの参照などの計算式を使用 できます。

※計算式を含む <u>Excel のシート</u>を AutoCAD の表として 取り込むことが可能になりました。

B USP2 V V Mine Continuous - Ittle C./ 40

N White

BLD

AutoCAD

AutoCAD

- 6

AutoCAD

9



	1400
	700
	4200
	4000
合計	=sum(B2:B5)

AutoCAD 2014 から用意されたファイルタブを使うと、すばやく視覚的に、開いている図面を 切り替えたり新しい図面を作成することができます。※BricsCAD には対応しておりません。

また、カーソルをタブに移動すると レイアウト名が表示されるように なりました。

レイアウトに切り替えると「レイアウト」 タブが表示されます。

化生历	ž -		修正 🔹
Drawing1*	Drawing2*	×	
∄ि४४७५∎	PLB		<b>ð</b> g fi
TESY部連回 * × 1000000000000000000000000000000000000	• BF PLAN	IF PLAN	

#### 35. 異尺度対応注釈機能

AutoCAD

文字、寸法、ブロック、マルチ引出線、ハッチングなどのオブジェクトに新しく 異尺度対応のプロパティが追加されました。このプロパティを使用することに よって、注釈の尺度変更作業を自動化することができます。異尺度対応オブジェ クトは、用紙の高さで定義され、レイアウト ビューポートおよびモデル空間に、 それらの空間の注釈尺度設定によって決定されたサイズで表示されます。

#### <EQ−Ⅱが異尺度設定に対応しました>

①尺度設定に対応するため図面尺度の保存場所を線種尺度にしていましたが別の場所に変更しました。そのため、線種注釈尺度設定が ON の場合、線種尺度(LTSCALE)が 1.0 になっていますので注意する必要があります。

②線種注釈尺度切替が追加されました。

線種注釈尺度切替とは、モデル空間に表示されている注釈尺度に基づいて尺度調整するかしないかの切替えをするコマンドです。

③メニューバー「その他」の「線種注釈尺度切替」を「図面設定」線種注釈尺度対応 フラグとして移動する事により保存できるようになりました。



EQ - II 2009

④EQ 部品を異尺度対応化に変換するコマンドを追加しました。

EQ - II 2014

※「補助機能」の「部品異尺度設定」にてオブジェクトを選択する ことにより異尺度に対応することが簡単にできます。 ※BricsCAD 対応版は、未対応です。

オブジェクトと画層にある色のプロパティに、透過性が設定できるようになりました。複雑な モデルや図面でも透過性を使用して、モデル内部や下側の図を表現でき、ハッチングと組み合 わせて表現豊かにできるようになりました。 ※画層の透過性や表示と印刷の透過性もできます。 ※BricsCAD も透過性に対応しております。

EQ - II 2018

**EQ-Iの部品も透過性に対応いたしました。**また、サムネイルプレビュー (AutoCAD)・プレビュー(BricsCAD)保存されているためエクスプローラー(縮小版) からのドラッグアンドドロップが分かりやすく使用できるようになりました。

※ BricsCAD 版でドラッグアンドドロップをする場合、設定を変更する必要があります。
 設定 → 設定 → プログラムオプション → システム → ファイルドラッグを
 「ファイルを入力」に変更。

EQ - II 2013

<オペレーション例> 内側の壁厚<0.00000>: 100 外側の壁厚<0.00000>: 0 壁の始点を指示(交点): P1 壁の終点を指示(交点): P2 方向を指示: P3



中心点を指示 [半径を入力(R)/張出長(L)]: L

張出長さを入力(※始点終点の中点⇔円弧内壁の間隔): 5000

※壁厚入力をダイアログ化にしました。さらに壁厚に値が入っていた場合、 壁厚の入力メッセージは表示せずに下記のように「壁の始点を指示」を 指示するメッセージが表示されます。

> 現在の設定: 内側の壁厚 = 100.00、外側の壁厚 = 0.00 壁の始点を指示(交点) [壁厚変更(M)]:



※数値入力の壁作図・壁作図(包絡付)も同じように壁厚に値が入っていた 場合、壁厚の入力メッセージは表示せずに「壁の始点を指示」を指示する メッセージが表示されます。

2.	フロア面積の作図機能を追加	EQ-II 2015

フロア面積を処理する場合、境界画層が必要になります。これは、フロア面積を自動計算する場合に、 境界画層内の境界するオブジェクト等を使用して自動計算するからです。よってフロア面積を行う場 合は、指定画層で境界枠を作図しておく必要があります。

① 室番作図機能

内側の点を指示することにより、室番と面積文字を作図する機能です。 ※精度(0.00)、境界画層(赤色)、フロア記号、番号桁数が変更できます。

#### ② CSV·表作図機能

下記表のようにフロア面積表が作成できます。
 ※精度変更可能。
 □ 室 番 □ 室 名 □ 面 積

室番	室名	面積	
101	LDK	8.10m <sup>2</sup>	
102	玄関	2.03m <sup>2</sup>	
103	トイレ	1.22m <sup>2</sup>	
104	UT	0.81 m <sup>2</sup>	
105	UB	0.81 <b>m</b> ឺ	
106	バルコニー	1.62m <sup>2</sup>	



③ 室名登録修正機能

起動すると「フロア面積文字を選択[室名未登録のチェック(M)/☆一括削除(N)]:」が表示され フロア面積文字(OOm)を選択して室名情報を登録することができます。さらに、室名未登録の チェックも行う事ができ、☆を作図してオペレーターに知らせます。 ※☆の削除も簡単に削除できます。  $\times$  P1

壁のみではなくパーテーションの建具も可能にしました。 ※今回からOスナップは、起動時、自動的に解除されます。

> P2 ×

4. 作業中Oスナップが解除されないように修正

Oスナップを常時設定の状態で、建具や壁等を作図するといつのまにかOスナップの設定が 解除される(設定解除される)のを修正しました。 ただし、U(元に戻す)を使用した場合、解除される場合があります。ご了承ください。

5. 衛生器具を修正・追加

※名称は、右に記載。

<大便器>	<小便器>	<洗面器>	<手洗器>	<流し>	<洗濯機パン>
和風C375V	壁掛U5	L7隅付	L5そで	掃除流しSK6	800\$17
和風C750V	壁掛U23	L220角中	L21Nそで	掃除流しSK7	900\$イプ
和風C755FU	壁掛U104	L221角大	L60N隅付	掃除流しSK22A	洗髪器
和風C755VU	ストールU29中	L250DM角大	L34前丸	掃除流しSK322	ハイダンク409B
幼児和風C103	ストールU53小	L223シェル		汚物流しSK33	湯沸器
和風C375AV	ストールU307中	L230そで		汚物流しSK434	
和風C750AV	ストールU308小	L230Sそで		洗濯流しSK38大	
洋風C14	壁掛ストールU370大	LU103CFG		洗濯流しSK504小	
洋風C21	壁掛ストールU408小	L525隅円			
洋風C21N	壁掛ストールU57小				
洋風C48	仕切板				
洋風C450					
洋風C480S					
洋風C480A					
洋風C550SU					
幼児洋風C425					
タンク付C423+S523					
タンク付CS430+SS431B					
タンク付CS560BP+SH561B					
タンク付CS20AB+SH30B					
タンク付CS30B+SH30B					
タンク付C720+S421					
隅付ロータンク570S					
隅付ロータンクS670B					
隅付ロータンクS513BKS					
かみしけ 注海盟 [100 × 100]					

<躯体作図>

- 6. エスカレータとエレベータのダイアログを強化
- エスカレータとエレベータの仕様が変更されました。

エレペータ	エスカレータ
用違 ● 乗用 ─────住宅 ────寝台 ────非常 形式	型式(S) ④ 600型
カゴ間口     1400.0       6人[P-6-CO]     ・       カゴ奥行     850.0	(傾斜角度(A) 階高(H) ③ 30° ④ 35° 3000
開口部 ● 作図する (作図しない)	ОК <b>キ</b> рンセル
■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■	

壁作図の角コマンドを下図のようにP1とP2を選択して壁厚を入力する ことにより作図されます。しかし、P2を選択する時に拡大して選択した 場合、正確に作図でなかった処理を今回修正しました。 ※拡大しなかった場合は、今までと同じく作図処理されます。

EQ-II 2018

EQ - II 2013

EQ-II 2018



🏥 📼 🛓 🖽 🏩

F図 - 壁作図 (角) ヘルプを表示するには F1 キ



8. 点景部品を追加

EQ - II 2011

EQ - II 2014

点景部品(庭木・自動車・駐車場・インテリア)などを追加しました。





- 9. 敷地求積図の三斜作図機能を追加
  - 三斜作図機能
     3点指示による作図と2本の線を選択することで作図 する方法の2種類あります。
  - 三斜表作図機能
     下記表のように面積表が作成できます。
     ※精度は変更可能。



 ③ 面積記号修正機能 面積記号(例: "S" 等)を変更することができます。
 ※修正後、表を作図すると変更された面積記号で表が作図されます。

番号	底辺	高さ	倍面積	面積
S3	18.03	8.32	150.0096	75.0048
S4	18.03	8.32	150.0096	75.0048
合計 150.0096				150.0096
		150.0096 m <sup>2</sup>		

× 🔜 📈

#### く電気>

1. 蛍光灯部品を修正、追加

蛍光灯の FL20 と FL40 の名称を FL20 (Hf16) と FL40 (Hf32) に変更しました。

「FHP32×3」、「FHP32×4」、「FHP45×4」の部品 を追加しました。

変更しました。

2. 条数記入機能を強化

条数記入コマンドに新しく条数設定ができるようになりました

蛍光灯の FL32 関係の部品の横幅を 1000.0mm から 900.0mm に

※条数線の長さ,条数線の角度 ,向きなどが設定できます。

※条数記号をブロック化 JY0+長さ+角度+7-ス90度 +傾き+挿入線角度+条数

- アース作図を 90 度にするスイッチを追加 しました。
- 条数記入設定の間隔のパターンに
   「2本毎」もできるように追加しました。









EQ - II 2017

\_\_\_\_\_2

EQ - II 2015

EQ-II 2021

蛍光灯などに、インサトトブロック記号を作図できるように なりました。

オブジェクト選択が1個毎の処理だったのを複数選択可能に しました。

X値、Y値と作図の値が異なっていたのを合わせました。

#### 4. 配線振分け編集の修正

配線をW配線に編集します。

<オペレーション例>

配線1を選択: P1
配線2を選択: P2
配線3を選択: P3
配線4を選択: 改行
接合点指示: P4
間隔mm <0.80mm> 改行

※左図のように作図されます。※配線の厚みにも対応化。(0.0対応)

5. 配線中間整列編集の修正

配線をW配線に編集します。

<オペレーション例> 1点目: P1 2点目: P2 整列基準図形を指示: P3 間隔 mm <1.00mm> 改行 ※左図のように変換されます。

※配線の厚みにも対応化。(0.0対応)

※下図は配線1本の場合の処理です。









EQ - II 2009

EQ - II 2013

EQ-II 2013



		> <del>3</del>	Ř	Þ	×
∩ \\ ## \	p L	ر» ا	-	<b>→</b>	♂,

 ・オブジェクト選択(蛍光灯等)を複数選択して「引き出し位置を指示」するだけで 一度に配線できる機能です。※90度コ形と45度山形の2種類あります。 ※配線する部品(選択オブジェクト)は、必ず直線上にないと一括配線できません。 ご注意ください。 ※2個の部品でも配線可能です。

## 7. 隠線復活機能を追加

EQ - II 2017

隠線消去

・同じ配線の場合、1クリックすることにより隠線処理された部分が復活されます。

※配線コマンドにて作図した線 を隠線した部分のみ復活でき ます。汎用 CAD の LINE コマン ドで作図した部分は、復活でき ません。

			P1	
•		-	X	

#### 8. 公共建築設備工事標準図(電気設備工事偏)平成28年版対応

・公共建築設備工事標準図(電気設備工事編) 平成28年度版を中心に部品の 修正を行いました。

電気共通(配線・一般シンボル etc) 電力(コンセント・スイッチ・機器・駐車場管制・避雷 etc) 通信防災(電気時計・テレビ・無線通信・インターホン・機械警報設備 etc)

9.1:2自動配線設定の追加(内側円接続/外枠接続)

EQ - II 2020

 ・今までの1:2配線は、内側の円接続のみと固定でしたが、今回から外枠接続 もできるように設定機能が追加されました。

> 縦配線しますか [はい(Y)/いいえ(N)/線種設定(M)/接続パターン設定(P)] <Y>: "P 改行" 接続パターン [内側円接続(0)/外枠接続(1)] <0>: "1 改行"

※切替ることにより、下図のように「内側円接続と外枠接続」が切り替わります。

内側円接続	
外枠接続	



EQ - II 2018EQ - II 2019

・現在、固定値になっている添字の文字高(2.0)の設定を変更できるように 追加しました。 ※添字付の部品は対象外(添字文字を含む部品)

※現在の設計図面は、1/100(A1)が非常に多く、また印刷時は、A3に出力する場合が増加中 その為、添字文字が小さくなり見えにくい。その為、追加された設定機能です。 ※規格設定(電気共通)に添字文字高設定を追加。(テ フォルト: 2.0)

	規格設定	×
<u>K</u> /規格選択:	: 日本電設工業協会がが礼 🗸 🗸	
⊿⁄ 自動縮尺	<ul> <li>● する</li> <li>○ しない</li> </ul>	
<u>E/</u> 蛍光灯実寸	ร่างหนั เ	
	● する ○ しない	$\odot$
<u>H</u> / 添字の文字 ※添字付の部	高: 30 0 路は対象外(00:旧仕様)	



#### 11. 配線機能の強化(4種類の配線に任意接続を追加)

EQ - II 2020

45

Ř

30

≫

・4 種類(定角 45 度補正有、定角 45 度補正無、定角配線補正有、定角配線 補正無)の配線に 対して指定した場所からも(近接点)作図ができるように設定を追加しました。

※任意の場所から配線が可能になる為、下図のような配線も可能になります。



#### 12. 簡易集計機能を追加

く電気共通>

EQ - II 2015 EQ - II 2016 EQ - II 2018

① 「電線類選択」機能



- ② 「電線類選択設定」機能
- ・図面で使用する電線類をあらかじめ
   選択しておくことができます。そうすれば、
   別コマンドの「電線類選択」機能にて簡単
   に切替えを行う事ができます。
  - ・【初期設定】新規起動時のデフォルト値を 設定することができます。
  - ・【ファイル保存】保存することにより 物件毎に使用する電線類を分けて置く事 がきます。
  - ・【ファイル読込】ファイル保存にて書出し た電線類情報を読み込むことができます。
- ③ 「簡易集計設定」機能
   ・簡易集計に関わる設定を変更できます。
   (長さ文字、集計チェック作図、空配管
   部品の配管設定、エラーチェック、等)
  - ・長さ表示の m 表示を作図するかどうかのフラグを追加。
  - ・長さ文字に"四捨五入"と"切上げ"の切替を追加。
- ④ 「属性表示」機能・部品や配線の属性を表示することができます。
- ⑤ 「配線類チェック」機能
   ・選択した配線類をハイライトさせることができます。
   ※複数選択可。
- ⑥ 「配線属性変更」機能
   ・配線の配線類属性を変更することができる機能です。
   ※複数選択可。
- ⑦ 「追加長さ属性変更」機能
   ・コンセントやスイッチ、立管に接続されている配線を簡易集計する時に長さを追加して欲しい 場合、この機能を使用してコンセント部品等に属性付加しておきます。
   ※複数選択可。
- ⑧ 「配線属性結合」機能
   ・簡易集計や長さ表示を行った時に配線が切断される場合があります。(切断間隔が大きい場合) その時に、この機能を使用して結合します。
   ただし、「簡易集計設定」の猶予幅(2本の配線を1本化にする切断幅)を調整、確認してから
   再度、簡易集計や長さ表示を行う必要があります。
   ※複数の配線を1本にすることができる特別な機能です。
- ⑨ 「配線属性切断」機能
   ・1本化になっている複数の配線を切断(分解)したい場合に、この機能を使用して切断します。
   ただし、配線属性が付加されていない配線は、対応しておりません。

ELessellar State (VEF100) ED-11201年3  ●10-11201年3  ●20-11201年3  ●20-11201  ●20-11201  ●20-11201  ●20-11201  ●20-11201  ●20-1120  ●20-12	使称 CE 14-50 CE 22-50 CE 22-50 CE 22-50 CE 23-50 CE 2	初期設定 ファイル保存 ファイル該込
ي تو دو جونه ۲۵	h□ ↓	J
MED 7565700 【152010104】 電力用ケーフル SKV OV 3KV 【152220007】電力用ケーフル 600V VV-F V 【152230001】電力用ケーフル 600V VV-F V	OV 38°-30 OV 150°-10 V-F15-20 ITANDA	о к 4рэел

	EQ - II 2021
簡易集計	設定(電気) ×
長さ文字(m) 文字高 1.50	集計チェック作図(★) ☑作図する
色 白色	色紫色
<ul> <li>積度 0.00 ▼</li> <li>□m文字作図する</li> <li>□四捨五入 (□切上げ)</li> </ul>	,
空配管部品の配線設定 部品 導入線 1.2mmとこル法服鉄線 導入線 1.6mmとこル法服鉄線	線種 変更無し >
エラーチェック(*)作図の色 配線接続満予幅	赤色
初期設定	0 К ++>>U/

- ① 「☆一括削除」機能
  - ・簡易集計等で作図された☆を一括で削除できる機能です。
- ① 「配線文字·部品表作図」機能
  - ・図面内に使用されている電線類の規格名称を作図する機能。(右下図) ・部品を選択して部品表を作成する機能。(下図)
    - 執務室 プルホックス 大 ×1 一般 立上り1 × 1 通路誘導灯←(床埋込) ×1 蛍光灯 アウトレットなし FL20 x 2 × 8 コンセント (壁付 一般) × 5

3KV-CV 38°-3C 6KV-CV 150°-1C CET 325°-3C VV-F 1.6-2C

① 「配線長さ表示」機能

 ・配線の長さを表示する機能です。複数の配線を選択することにより 配線の長さを表示することができます。 ※画層は、画層設定の「集計(電気)画層」に作図されます。 ※オブジェクト選択する時に、配線が接続されている部品も選択する必要があります。 (正確な長さを表示させる為) ※長さ文字は、切上げ、四捨五入の切替が可能になりました。

2.15	2.15	

「簡易集計書出(CSV)」

・複数の部品、配線等を選択し、フロア名称を選択する事により3種類の CSV 書き出しを 行うことができます。 ※簡易集計すると同時にチェック☆作図、長さ文字表示を作図することもできます。

 ・簡易集計書出の保存先(フォルダ先)が前回値を格納できるように なりました。(再起動しても前回値が保存されています。)

EQ - II 2021

#### 種類A【配線単一】※1配線毎に分けて書き出しします。

フロア名称	分類名称	品名コード	規格コード	品目名称	規格名称	拾い数量	倍数	拾出数量	単位名称	任意コード	シンボル名称
1F	電線類	162010	104	電力用ケーブル 3KV CV	3KV-CV 38°-3C	1.92	1	1.92	m		
1F	電線類	162010	104	電力用ケーブル 3KV CV	3KV-CV 38°-3C	2.15	1	2.15	m		
1F	電線類	162010	104	電力用ケーブル 3KV CV	3KV-CV 38°-3C	2.15	1	2.15	m		
1F	電線類	162010	104	電力用ケーブル 3KV CV	3KV-CV 38°-3C	2.15	1	2.15	m		
1F	電線類	162010	104	電力用ケーブル 3KV CV	3KV-CV 38°-3C	2.15	1	2.15	m		
1F	電線類	162010	104	電力用ケーブル 3KV CV	3KV-CV 38°-3C	2.15	1	2.15	m		
1F	電線類	162010	104	電力用ケーブル 3KV CV	3KV-CV 38°-3C	2.15	1	2.15	m		
1F	一般シンホ゛ル	221040	3	プルボックス 大		1	1	1	面		EKHA0181
1F	立 ト・立下	221100	1			1	1	1	俩		EKHA0011

#### 種類B【配線規格】※配線を集計して、「拾い根拠」を作成します。

フロア名称	分類名称	品名コード	規格コード	品目名称	規格名称	拾い根拠	拾い数量	倍数	拾出数量	単位名称	任意コード	シンボル名称	
1F	電線類	162010	104	電力用ケーフル 3KV CV	3KV-CV 38°-3C	1.92+2.15+2.15+2.15+ 2.15+2.15+2.15	14.82	1	14.82	m			
1F	一般シンホル	221040	3	ブルホックス 大			1	1	1	面		EKHA0181	
1F	立上·立下	221100	1	一般 立上り1			1	1	1	個		EKHA0011	
1F	通路誘導灯	341100	1	通路誘導灯←(床埋込)			1	1	1	個		EKID0011	
1F	蛍光灯 アウトレットなし	341130	2	蛍光灯 アウトレットなし FL20 x 2			8	1	8	個		EKFL0161	
1F	コンセント	342040	1	コンセント (壁付 一般)			5	1	5	個		EKS00011	

#### 種類C【配線規格(拾い根拠無)】※配線を集計するが、「拾い根拠」は書き出しません。

フロア名称	分類名称	品名コード	規格コード	品目名称	規格名称	拾い数量	倍数	拾出数量	単位名称	任意コード	シンボル名称
1F	電線類	162010	104	電力用ケーブル 3KV CV	3KV-CV 38°-3C	14.82	1	14.82	m		
1F	一般シンホル	221040	3	プルホックス 大		1	1	1	面		EKHA0181
1F	立上·立下	221100	1	一般 立上り1		1	1	1	個		EKHA0011
1F	通路誘導灯	341100	1	通路誘導灯←(床埋込)		1	1	1	個		EKID0011
1F	蛍光灯 アウトレットなし	341130	2	蛍光灯 アウトレットなし FL20 x 2		8	1	8	個		EKFL0161
1F	コンセント	342040	1	コンセント (壁付 一般)		5	1	5	個		EKSO0011

設備図面で部品(蛍光灯等)と配線が接続しているかいないかの判断を表現するため、 隠線記号を作図する機能です。

※隠線記号を作図することにより、作図の効率化と配線ミスを減らすことができます。



14. 盤方向矢印自動切断機能の追加

EQ - II 2019

盤と円の範囲(切断範囲)を選択することにより 盤に配線されている配線を円の交点で切断して矢 印が作図される機能です。





- 15. その他の変更機能について
- 電力、回路、通信防災に「区切記号」を追加しました。
   ※配線のその他に追加。



E Q - II 2015E Q - II 2017E Q - II 2018

② 一般シンボルの回路番号に「二重楕円」を追加しました。



③ 「回路」のリモコンリレーの角度を変更しました。



#### <機械設備(空調・衛生)>

1. 詳細継手に新しい継手を追加

<衛生>

EQ - II 2010

耐火二層管を新しく追加しました。



2. ダクト設定に割り込み幅・ダクト中心線などの設定を追加 <空調>

- ・割り込み幅設定をチェックすることにより 角ダクトの分岐で、割り込み幅が設定でき るよになりました。
- ・ダクト中心線の線種変更, 色変更ができる ようになりました。
- ・ダクト隠線幅の間隔が設定できるように なりました。
- ※衛生の「配管詳細作図」の中心線の変 更については、ユーザーリスプの
   "詳細中心線 LT. LSP"で行って下さい。

メニューバーの「その他」→「ユーザー リスプ」→「詳細中心線 LT. LSP」→ 「開くボタン」 ※衛生モジュールのみ起動します。

	[	EQ - II 2012
ダクト設定		<b></b>
■異口径時の基準幅設定( <u>H</u> ) ● 大きい幅を基準	◎ 小さい幅を基準	
- 角ダクト用 曲率分岐口径(₩)	300	v
- 分岐口径以上の時係数(L) 分岐口径未満の時係数(N)	0.5	
<ul> <li>割り込み幅設定(S)</li> </ul>	Ľ	
→丸ダクト用 曲率分岐口径( <u>D</u> )	300	
分岐口径以上の時係数(M) 分岐口径未満の時係数( <u>D</u> )	1	L. L.
ダクト中心線 線種( <u>C</u> ) (ITTEN30	▼ ダクト中心線の色	BYLAYER
ダクト隠線幅 隠線幅() 1	※ダクト幅 + 隠線幅(m	ım)
フランジ フランジ帽(F) 50	フランジ中心線の色	緑色
ダクト部品 ダンパー消音タラトなどの内部0トッ	チンクツ図形の色	10 📕
7ァィル保存	ОК	キャンセル

#### 3. 機械設備の経路作図を強化

EQ - II 2016

※機械設備の経路作図コマンドの「開始点を指示」の処理で、点(POINT)の優先順位を[高] にしました。Oスナップ(点)にて選択すると点のポイントから作図開始となります。

#### <対象コマンド>

- ・機械共通の配管編集「経路」コマンド
- ・空調のダクト作図「経路」コマンド
- ・衛生の詳細作図「経路」コマンド



4. 配管(単線)色・幅設定コマンドを追加	E Q – II 2009
※汚水管などの厚みを持った配管を厚み0にして 指定色により作図可能。	EQ-II 2013
※継手色、口径付加された管の色、口径付加され	単線配管設定 ×
ていない管の色をそれぞれ設定可能。	53管の幅を0にします。
※排水の継手部品のパターンを2種類選択可能。 ※汚水管などの厚み幅の設定が変更可能。	0.30
振水碓手(12)~2(0)	т
	ŀ <u>→</u>
※パラ水管はといゆの小切る官の川留をいこします。 推手の直接設定	
厚み単線の管の色 赤色 単線の色歌文 単線の色歌文	Continuous v
厚み単線の維手の色     11     ロ径付加用しの管の色       度み幅(め)     0.3     地方の色	現在色現在色現在色
※订算為OFF(A級好行)7/	されていた場合は、 9 単語設定が優先されます。
※「国なのロロ」コニグがチェックの担合 継ぎみと	
ペードのOFF」ノノソがノエソノの场口、松士巴と (#4)%###	
記官也を分ける事かできるようになりました。 <sup>記号R集</sup>	0 承沢画層による作図⊗
	」包給付挿入
※弁・ますなどの部品の内部に色番号 10 が固定化され	OK 4+720A
ている部品を変更できるように設定変更を追加しました。	
※管種記号やダクト記号の文字高設定(記号尺度)を追加 /	
しました。 /	EQ - II 2016
/	
※衛生部品「給水・給湯」を作図する場合、包絡付として挿入するかどう	かのフラグを
垣加しました。 ┃ 🔍 兼 靴 – ┥ – ┥ - ∲ ◯ ⊗ 図  ⊗ ●   ⊶● 🖺	

5. 衛生器具を修正・追加

※名称は、右に記載。

<大便器>	<小便器>	<洗面器>	<手洗器>	<流し>	<洗濯機パン>
和風C375V	壁掛U5	L7隅付	L5そで	掃除流しSK6	800\$17
和風C750V	壁掛U23	L220角中	L21Nそで	掃除流しSK7	900\$17
和風C755FU	壁掛U104	L221角大	L60N隅付	掃除流しSK22A	洗髮器
和風C755VU	ストールU29中	L250DM角大	L34前丸	掃除流しSK322	ハイダンク409B
幼児和風C103	ストールU53小	L223シェル		汚物流しSK33	湯沸器
和風C375AV	ストールU307中	L230そで		汚物流しSK434	
和風C750AV	ストールU308小	L230Sそで		洗濯流しSK38大	
洋風C14	壁掛ストールU370大	LU103CFG		洗濯流しSK504小	
洋風C21	壁掛ストールU408小	L525隅円			
洋風C21N	壁掛ストールU57小				
洋風C48	仕切板				
洋風C450					
洋風C480S					
洋風C480A					
洋風C550SU					
幼児洋風C425					
タンク付C423+S523					
タンク付CS430+SS431B					
タンク付CS560BP+SH561B					
タンク付CS20AB+SH30B					
タンク付CS30B+SH30B					
タンク付C720+S421					
隅付ロータンク570S					
隅付口-\$ンクS670B					
隅付ロータンクS513BKS					
センサー付洗浄器 [180×100]					

6. 衛生機器の「水槽パネル型」の追加

・現在ある「水槽パネル型」を部品からパラメトリック化に変換。 縦と横の値を入力することにより水槽パネルを作図します。 ※縦:2個、横:2個 (1パネル:1000) ※1パネルの係数(1000)は、変更可能。







EQ - II 2012

※角ダクトの割り込み幅作図は、ダクト設定の「割り込み幅設定」をチェック することにより作図可能になります。

角ダクトの分岐を作図する場合、下記のように「割り込み幅(SD・SB)」を入力する ことにより割込幅による作図ができます。

\*\*\* 主<sup>ý</sup> か幅 = 800.0 選択経路 2 割り込み幅(SD) <150.0> : 選択経路 4 割り込み幅(SB) <250.0> : この割り込み幅(SB=250.0, SD=150.0) で処理しますか? <Y>:



8. 単線の冷媒管2(編集)に高圧冷媒管作図を追加

EQ - II 2012

冷媒管2の編集機能に高圧冷媒管(下図参照)の作図ができるようになりました。

※単線配管設定にて「冷媒管継手チーズ△」の作図切替が可能。

EQ-II 2018







9. アイソメモードによりアイソメ作図が簡単になりました



EQ - II 2009

汚水管(幅を持ったポリライン)から一般管などの編集ができるようになりました。



11. 露出掃除口(単体)を追加

EQ - II 2011

EQ - II 2012

EQ - II 2018

単線の排水管・雑排水管・汚水管・鋳鉄管の継手を選択することにより露出掃除口 が作図されます。※掃除口側の配管も自動的に削除します。





12. 単線配管設定に継手の線種設定を追加

継手の線種設定を変更することにより、現在の 線種が変更されていても、単線継手の線種は、 変更されずに作図されますので効率がよくなり ました。

管種・ダクト記号に「選択画層による作図」 のチェックボックスを追加しました。 これは、選択する配管(流体)の画層にする かどうかのチェックボックスです。 ※デフォルトは、チェックされています。

冷媒管継手チーズ△付の切替が可能になりました。

× 単線配管設定 厚み OFF(A) ※汚水管などの厚みがある管の幅を0にします。 厚み単線の管の色 厚み単線の諸手の色 厚み幅(W) 排水継手パターン(P) 0.30 ●パターン1 0113-52 維手の線種設定 編行い Contine 単線の色設定 記 古 副 ma 弁・コック・ますなどの内部(色番号10)回形の色 10 管理・2つト記号 EQ - II 2018● 選択画層による作図⊗ 記号尺度(5) 1.00 ■ 衛生部品「給水・給湯」包給付挿入 ▼ 冷積管雑手 チーズ ム 付挿入 7ヶ小保存 OK キャンセル

13. 配管径表記機能を強化

「横文字表示」に対して新しく「縦文字表示」を追加しました。



<b>e</b>	配管径表記設	定 ×
<ul> <li>□径文字の配置</li> <li>文字高(B)</li> </ul>	距離(A)	1.0
文字色(C) 引出線色(D)	現在色 現在色	
- 表記ハ物->変更(E) ● 横文字表示	) O fi	従文字表示
ファイル保存	ОК	キャンセル

<設定画面>

配管作図に[元に戻す(U)]機能を追加しました。

4 4 6 4 **6 6** 

「経路点を指示 [元に戻す(U)]:」 " U"を入力することにより 1回前の状態に戻ります。そのため、作図しながら間違いを修正 することができますので効率が上がりました。

15. 配管編集機能を強化

 ・選択した経路の画層が補助線画層(ASS1)・通り芯画層 2c 20 4. 4. L 4. **4**. (DIM)の場合、処理できないようにメッセージ表示する ty ( t. t. Co ようにしました。 ※画層の設定は、画層管理ツール の「特定作図設定」により設定されております。 画層管理ツール ・選択した経路の画層がロックされていた場合、「ロック 特定作回画層設定 BOR 2012 副枠 されています。」とメッセージを表示して処理できない DIM 3802 通り志 ようにしました。 4991 補助論 10,001,00 ・継手の画層は、「経路1を指示:」にて選択した経路の 天井 天井 TEN 画層になるように変更しました。※今までのように現在 HIDLINE MONTH かくれ鍵 画層で作図したい場合は、¥EQ2014¥SYSTEM¥USRSET.LSP を ASS 中心錄 丸がか中心線 ASS1 補助論 開いて下記の"; (setq \_DPIPTL 'T)"の"; "を外して 金沙山山市 433 由六魏 い記録中ふり 保存して下さい。 :<機械> ;(setq\_GTKWLB 0.7\_GTKHLB 2.5);-> 管種記号(\_GTKWLB ··· 縦横比 0.7, \_GTKHLB ··· 文字高 2.5) <u>ОК</u> 4002b :(setq \_GOCDT 0.5) :-> 露出掃除口の配置位置「汚水管」は対象外 ;(setq\_XPBCL 10) :-> 色 10 で作成した部品の色設定(衛生) 256 対応 ※0=BYBLOCK :-> 単線の配管編集の継手画層を現在画層で作図するスイッチ。※'T=現在画層 (setq \_DPIPTL 'T)



※ベンドキャップを配管部品の「配管継手」にも追加して、[空調モジュール]でも 呼び出せるようにしました。

17. S字ダクト(内R外R・内角外角)を修正(強化)

・今までのS字ダクトを一新しました。※直管部分の長さ指定可。

<空調>

EQ - II 2015



【内角外角】





・通気、排気、外気、排煙の立上、立下表記方法を修正しました。

<空調>



#### 19. ダクトの隠線処理方法を変更

・ダクトの隠線処理を下図のように中心線を切断しないように変更しました。



20. ダクト部品の防火・防煙ダンパ等を修正

- ・ダクト部品の複線のダンパ、防火・防煙ダンパ、電動ダンパの幅を変更。
   ※基本幅、350.0に設定。(¥SYSTEM¥USRLSP. LSP にて変更可)
- ・ダンパの添え字の修正
   ※ダンパ: [なし(0)/VD(1)/CD(2)/MD(3)]
   ※防災用ダンパ: [なし(0)/FD(1)/FVD(2)/HFD(3)/SD(4)/SFD(5)/PD(6)/PFD(7)/SED(8)]
- ・添字文字の文字高を1.6から2.0に変更。



thế thế thết

- 21. 単線配管設定の「継手部品の色」設定の仕様を変更
- ・今までは、継手部品の色を変更したら下図のように部品全ての色が変更されていました。それを「継手」部分のみの色を変更するように修正しました。



EQ - II 2014



EQ - II 2015

EQ - II 2017

<空調>

EQ - II 2015

- 「継手」部分のみの色を変更するようにした為、作図後に、「継手」の色を 変更できるコマンド「一括継手色変更」を追加しました。 ※複数選択可能。
- 22. 立管 etc の「立管・分岐」6個を任意角度でもできるように対応
- 23. 隠線復活(単線配管・ダクト)を追加
- ・同じ配管の場合、1クリックすることにより、隠線処理された部分が復活されます。 ※単線配管(ダクト)コマンドにて作図した線を隠線した部分のみ復活できます。 汎用 CAD の LINE コマンで作図した部分は、復活できません。



24. 立管表示(素通し)コマンドに配管記号・口径作図を追加



EQ - II 2016⊕ @ @ @ @ + + + + + \$ \$ - - - + - - • Ø ≠ 1 注目アプリ Perfo 4.360 ・ 立管を指示して2点(下、上)を選択したら下記の ゆゆみず+・0×+ シーシーマーマー・-RD-ひ立首<mark>ダ・ダッ</mark>ー、・ ダイアログが表示されるようになりました。 g 素通し表示 Tetc - EQ ※記号作図や口径作図、作図しない、左向き作図等が可能。 ◎ 登 , Ø 素遣し表示 ヘルプを表示するには F1 キー 配管記号·口径選択 50,40,65 記号Uスト A AV 作図口径Uスト 50 40 65 作図記号リスト 口径Uスト 15 9,0<sup>2</sup> 20 25 32 40 50 D CO2

D D U U X F G H M N N 100 125 150 クリア クリア 口径設定 記号設定 作図場所 一左向きに作図 文字高 3.00

上下

ОК **4**10201/

※自動的に記号や口径が作図されます。

80.8

50.40.65



EQ - II 2015

EQ - II 2016

### 25. 簡易集計機能を追加(機械設備)

- ① 「簡易集計設定(機械)」機能
- ・簡易集計に関わる設定を変更できます。 (長さ文字、集計チェック作図、 エラーチェック色等)
  - ・長さ表示の m 表示を作図するかどうか のフラグを追加。
  - ・長さ文字に"四捨五入"と"切上げ"の 切替を追加。
- ② 「属性表示(機械)」機能 ・部品や配管(ダクト)の属性を表示することができます。
- (3) 「ダクト用途選択」機能 (空調専用コマンド) ・現在のデフォルト値のダクト用途を変更する機能です。 ※現在の選択情報は、左下に表示されています。 ※変更後にダクト作図すると変更したダクト用途情報 が付加されて作図されます。
  - ※【属性無し】の選択が可能になりました。 (属性を気にせずに作業が可能になります。)
- 「ダクト用途チェック」機能 (空調専用コマンド) **(4**) ・ダクト用途を選択することにより現在の図面のダクト 用途をチェックして選択したダクト用途をハイライト させます。
- ⑤ 「ダクト用途属性変更」機能 (空調専用コマンド) ・ダクトオブジェクトを選択したら右のダイアログが表示 されます。変更するダクト用途を選択して【OK】する ことにより、属性が変更されます。 ※ダクト用途の選択フィルタ付
- ⑥ 「追加長さ属性変更」機能 ・立管やダクト立下、立上等の部品に直接長さを追加する機能です。 この機能を使用して立管部品等に属性付加しておきます。 ※複数選択可。 ※簡易集計では、立管の長さは、別項目として集計されます。
- ⑦ 「継手種チェック」機能 ・継手種を選択することにより現在の図面の配管種を チェックして選択した配管種をハイライトさせます。







< ダクト国性 > 図形ハンドル ダクトリンドル 画線種種 ダクトー種 ダクト「種 ダクト「高さ

= 600.0 = 200.0 ОК

湿気	ок
外氨(換氮) 排氨	キャンセル
排気(換気) 排煙	
腐性悪し	









- ⑧ 「配管ダクト属性結合」機能
- ・簡易集計や長さ表示を行った時に配管が切断される場合があります。(切断間隔が大きい場合)
   その時に、この機能を使用して結合します。
   ただし、「簡易集計設定」の猶予幅(2本の配管を1本化にする切断幅)を調整、確認してから
   再度、簡易集計や長さ表示を行う必要があります。
   ※複数の配管を1本にすることができる特別な機能です。
- ⑨ 「配管ダクト属性切断」機能
   ・1本化になっている複数の配管を切断(分解)したい場合に、この機能を使用して切断します。
   ただし、配管属性が付加されていない線は、対応しておりません。
- ① 「☆一括削除」機能
  - ・簡易集計等で作図された☆マークを一括で削除できる機能です。
- ① 「配管長さ表示(配管チェック付)」機能



※長さ文字は、切上げ、四捨五入の切替が可能になりました。

・追加長さをした部分に対して、長さ・口径が作図できるようになりました。 EQ-Ⅱ 2021



- 「簡易集計書出(CSV)」
  - ・複数の部品、単線配管、単線ダクト等を選択し、フロア名称を選択する事により3種類の CSV 書き出しを行うことができます。(複線は対応していません)

※簡易集計すると同時に書出チェック☆マーク作図、長さ文字表示を作図することもできます。 ※画層書出機能が付いています。(施工場所、施工区分に使用できます)

・簡易集計書出の保存先(フォルダ先)が前回値を格納できるように なりました。(再起動しても前回値が保存されています。) EQ - II 2021

2.77

種類A【単一】※1配管(ダクト)毎に分けて書き出しします。

フロア名称	分類名称	品名コード	規格コード	品目名称	規格名称	拾い数量	倍数	拾出数量	単位名称	施工条件	任意コード	シンボル名称
1 F	一般管					2.33	1	2.33	m	AIR		
1 F	一般管					2.88	1	2.88	m	AIR		
1 F	角ダクト			環気	300×300	7.22	1	7.22	m	AIR		
1 F	角ダクト			環気	600×300	7.89	1	7.89	m	AIR		
1 F	立管			立管	20A	0.2	1	0.2	m	AIR		SF11LB
1 F	立管			立管	50A	0.5	1	0.5	m	AIR		SF11LB
1 F	角ダクト立下			環気	600×300	4	1	4	m	AIR		MPDCHXDK0201
1 F	丸ダクト立上			環気	600	1	1	1	m	AIR		MPDCHZDM0102
1 F	配管付属品	71 08 01	1	弁・コック		2	1	2	個	AIR		BCVL1011

種類B【標準】※配管(ダクト)を集計して、「拾い根拠」を作成します。

フロア名称	分類名称	品名コード	規格コード	品目名称	規格名称	拾い根拠	拾い数量	倍数	拾出数量	単位名称	施工条件	任意コード	シンボル名称
1 F	一般管					2.33+2.88	5.21	1	5.21	m	AIR		
1 F	雜排水管					2.77+3.08+4.80	10.65	1	10.65	m	AIR		
1 F	角ダクト			環気	300×300	7.22	7.22	1	7.22	m	AIR		
1 F	立管			立管	50A	0.50+0.50	1	1	1	m	AIR		
1 F	配管付属品	71 08 01	1	弁・コック			2	1	2	個	AIR		BCVL1011
1 F	配管付属品	71 0801	14	逃し弁			1	1	1	個	AIR		E4 VL1 041

#### 種類C【標準(拾い根拠無)】※配管(ダクト)を集計するが、「拾い根拠」は書き出しません。

フロア名称	分類名称	品名コード	規格コード	品目名称	規格名称	拾い数量	倍数	拾出数量	単位名称	施工条件	任意コード	シンボル名称
1 F	一般管					5.21	1	5.21	m	AIR		
1 F	雑排水管					10.65	1	10.65	m	AIR		
1 F	角ダクト			環気	300×300	7.22	1	7.22	m	AIR		
1 F	立管			立管	50A	1	1	1	m	AIR		
1 F	配管付属品	71 08 01	1	弁・コック		2	1	2	個	AIR		BCVL1011
1 F	配管付属品	71 08 01	14	逃し弁		1	1	1	個	AIR		E4 VL1 041

#### 26. SHASE-S(空気調和・衛生工学会規格)部品を搭載

EQ - II 2017

・BCS (建築業協会、空気調和・衛生設備 CAD 部品寸法基準)部品から SHASE-S (空気調和・衛生工学会規格)部品に切り替えました。その為、新しく部品が追加されました。また、修正等も行っております。

排7k VU

x

<機械設備>

弁・コック、継手、計器類、ストレーナ等 <空調>

空調器具、吹出口・吸込口・排煙口、ダクト部品

パッケージエアコン、ファンコイル、冷却塔、空調機器等

<衛生>

衛生機器、給水・給湯、排水、ガス、消火等

#### 27.詳細継手に新しくVU継手(排水)を追加

詳細作図に新しくVU継手を追加しました。

口径: 40A、50A、65A、75A、100A、125A、150A、200A、 250A、300A、350A、400A





EQ - II 2020

28. アイソメ作図機能を追加(手動操作による経路作成)

平面図に対して、ポイントを選択操作することによりアイソメの経路が作成 できます。高さ入力は、経路選択時に指定することができます。 ※設定は、長さ表示/非表示、角度切替、文字傾斜切替が可能です。 ※長さ文字の前に追加文字(型番)が設定できるように修正。 <例> XPEP (3.8)



※角度方向は、30度・90度・150度・210度・270度・330度で表現します。 ※現在の設定値(画層、現在色等)により線分(LINE)で作図されます。 ※継手は作図しません。

- 29. その他の変更機能について
- U(元に戻す)した時にOスナップ設定がクリアする現象を修正。
   ※現象がでないように修正しましたが、キャンセルの後に"U"を行った 場合、クリアされる場合があります。ご注意ください。
- パッケージェアコンの選択ボックスの説明に〇〇〇×〇〇〇を追加。
   ※SHASE-S 用に変更。



- ※「パッケージェアコン 天井カセット型」に数値入力を追加。 ※「パッケージェアコン 床置型、天井吊型、天井埋込型」に 数値入力を追加。
- ※「パッケージエアコン 室外機」に数値入力を追加。
- ③ 空調のダンパー関係部品を角度 90 度経路に配置しても下図のように 0 度 配置するように変更しました。

※経路の角度が18度~72度と108度~162度 の場合は、今まで通り経路の角度で作図され ます。



EQ - II 2014

EQ - II 2016

<空調>

EQ - II 2017

EQ - II 2019

EQ - II 2013

<空調>

④ ダクト径表記(2種類)を強化
 引き出し方向を指示にて配置距離(文字基点の設定)が指定できる
 上うになりました。
 三
 三

33

⑤ 冷媒管2の半径を変更できるようにしました。 ※INI ファイルに格納されるため、変更後、継続して対応されます。

※半径のデフォルト値を3.0から2.0に変更しました。

- ⑥ 管種記号「文字記入(任意)」を強化 ※任意文字をデフォルト化にしました。 ※全角文字に対応しました。
  - ※「挿入位置を指示:」を図形選択から ポイント選択に変更しました。そのため 定常オブジェクトスナップが使用できるようになりました。
- ⑦ 電動三方弁のM文字とバルブの大きさを統一しました。 ※アイソメモードにも対応しました。

(8) 配管編集の「配管径付加」の強化。 ※汎用 CAD の LINE コマンドにて作図したオブジェクトに口径を付加する場合、 口径+継手種を付加することにより、長さ表示(長さ作図)ができるようになりました。

< 例> ※汎用 CAD の LINE を選択した場合

\*\*\* 継手種が付加されていない図形が選択されました。 ※【現継手種】: 汚水管 口径 [継手種設定(M)] <0.0>: 50 を入力改行 ※選択したオブジェクトに対して汚水管の情報と口径 50 が付加され、

「配管長さ表示」コマンドで長さが表示されるようになります。 ※継手種設定(M)により【現継手種】を変更できます。

Т

[一般管(1)/冷媒管(2)/排水管(3)/雑排水管(4)/汚水管(5)/鋳鉄管(6)]

⑨ ダクト作図の「破断記号」コマンドで丸ダクトの場合、下図のように 変更しました。

 Q
 )

<u>`</u>↓ ^ 破断記号

・中心線を切断しないように修正。(破断記号、メクラ)

 1
 1



SSSR



ΕO	Q - II	2014	

EQ - II 2015

EQ - II 2015

EQ - II 2014

EQ - II 2021

<空調>

EQ - II 2015



EQ - II 2015

<空調>

EQ-II 2021

① 消火1の屋内消火栓に「XY入力配置」できる部品を追加。(リストボックス) < 衛生>

				113 ====
<6種類を	対応>	屋内消火栓(XY呼出)	ок	
		1号 高増報用・1号 放水口付き 2号 あ水口付き 2号 高増階周放水口付き	+oven	\$.1\$ () -7+ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$

- 12 その他の部品について
  - ・空調器具(壁付き換気扇ウェザーカバー付)・(ウェザーカバー)を追加。 EQ - II 2017・パッケージエアコンの「ルームエアコン」の購入基点を変更。 EQ - II 2018※「ルームエアコン」に再度、数値入力を追加。 EQ - II 2020・フレキシブル継手(3波部品)・計器類の流量計(楕円M)を追加。 EQ - II 2013<u>e e t mm</u>' M (M)FM G ╺╍╺╾╺Ð╶┼╴┼┼╶╫╺╼┤╺═╲╺┉╴ • • ТН EQ - II 2016・フレキシブル継手を追加(右図参照)